【　訂正について　】

令和 8 年 10 月 23 日付け報道発表におきまして、『4. 場所』の変更がありましたので訂正致します。お手数をお掛けして申し訳ありません。

【正】下松市議会　第 4 委員会室　　【誤】下松市役所　103 会議室

下松市・記者発表（配布）資料

令和８年１０月２３日

部 課 名	課　長	担　当	連 絡 先（直通）
企画財政部秘書課	高谷　憲和	秀浦　正二郎	0833-45-1801
地域振興部地域政策課	神田　眞詩	神田　眞詩	0833-45-1840

１．件　名	３０年の時を越えて完成した下松市応援ソング「星ふるまちの秋」お披露目会について【場所を訂正】
２．目　的	作詞家の故星野哲郎氏が生前に手がけた下松市の詞に、下松市出身の作曲家、増田空人様が曲をつけ、自ら歌唱した下松市応援ソング「星ふるまちの秋」の完成を記念し、お披露目会を開催する。
３．日　時	令和８年１０月３０日（金）　１３時３０分～１４時３０分まで
４．場　所	~~下松市役所　１０３会議室~~　下松市議会　第 4 委員会室
５．主催者	下松市
６．内　容	１．出席者紹介 ２．市長あいさつ・誕生経緯説明 ３．増田様あいさつ ４．報道機関との質疑応答（市長、増田様） ５．「星ふるまちの秋」お披露目 ６．写真撮影
７．参加者（予定）	【制作者】作曲家　増田　空人（作曲、歌い手） 【下松市】下松市長、副市長、企画財政部長、地域振興部長 関係公民館長、その他関係者

８．その他	【別紙１】増田空人様のプロフィール 【別紙２】下松市応援ソング「星ふるまちの秋」誕生までの経緯

別紙１

Profile

作曲家　増田　空人（ますだ　あきひと）



長崎県在住
ボブジャック　ミュージック所属

山口県下松市出身
40歳後半から作曲活動開始

㈱バーニングパブリッシャーズ専属作曲家

代表曲
細川　たかし
「男の海」「カムイ岬」「津軽泣かせ節」「男船」「艶歌船」
島津　亜矢
「かあちゃん」
空　大樹
「じいちゃん」「石狩灯台」「船見坂」「北海漁師節」
二志　まさと
「惜愛」「雪のサロマ湖」「冷たい水」

その他、多くの歌手の作曲を手がける

別紙２

下松市応援ソング「星ふるまちの秋」誕生までの経緯

～平成6年に生まれた詞が、30年以上の時を経て一つの歌に～

1. 誕生のきっかけ（平成6年）

平成6年下松市では市制施行55周年記念事業の一環として、市民から下松市のイメージ演歌の詞を募集した。

募集された詞を参考に作詞家・星野哲郎先生が実際に下松市内の風景をご覧になって「星ふるまちの秋」を作詞された。







【参考】平成6年11月25日号広報（No.969）

【参考】平成6年3月25日号広報（No.953）

2. 公表を検討する（令和元年）

その後25年間にわたり公表には至らなかったが、下松市制施行80周年記念事業の検討に際し、平成6年当時の担当職員OBから、この詞の存在について情報提供があり、改めて公表を検討することとなった。その際、権利関係の整理と民間活用を検討するため、80周年記念事業とは切り離して検討を進めた。

3. 楽曲制作の承諾確認（令和2年）

星野哲郎氏のご子息である、有近真澄氏から楽曲制作の承諾を得る。

4. 下松市在住歌手に楽曲制作を依頼（令和３年）

地元歌手である北海まさる氏に楽曲制作を相談し、北海氏が、長崎県在住の作曲家、増田　空人氏に作曲を依頼し、北海氏が歌い手として楽曲制作を進めることとなる。

5. 楽曲完成と歌い手の急逝（令和8年）

令和7年9月に楽曲完成し、デモテープを制作。

令和8年3月　歌い手予定となっていた北海氏がレコーディング目前に急逝した。

6. 作曲家　増田　空人氏自らが歌い手に（令和8年）

当初予定していた歌い手の急逝を受け、作曲を手がけた増田空人氏自らが、歌い手となることを申し出た。

令和8年6月、國井市長が有近氏を再度訪問し、権利関係等の最終確認を行った。

令和8年10月、下松市応援ソング「星ふるまちの秋」のCDが完成した。

7. 下松市応援ソング「星ふるまちの秋」お披露目会開催（本日）

平成6年の誕生から30年以上の時を経て、「星ふるまちの秋」が一つの楽曲として完成。

今後、市民の皆さまに広く親しんでいただくとともに、下松市の魅力発信楽曲として活用する。